

【取組内容③】 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実

発達段階に合わせた家庭学習に取り組むことで、日常的な持ち帰りを実現

T 「Reading Coach」機能を活用した音読課題

これまで日常的に取り組んできた音読課題を、Teamsの「Reading Coach」機能を活用して取り組むようにしました。自分が納得いくまで繰り返し録音でき、すぐにフィードバックされるので、改善の視点を明確に持つことができています。

読む速さに気をつけて、もう一度読んでみよう!



各学年、夏休みの課題で端末活用

クラウド上に課題を提出することで、児童の進捗状況をリアルタイムで確認することができます。例えば、アサガオの観察や調理実習、部屋の清掃や日記、デジタルドリルなど、各学年、夏休みの課題を工夫していました。

いいことに気づいているね。新学期に紹介しよう。

